

生産性、パフォーマンス、メンテナンス性に優れた IBM® System i 対応開発ツールの決定版

# Delphi/400 Version2006

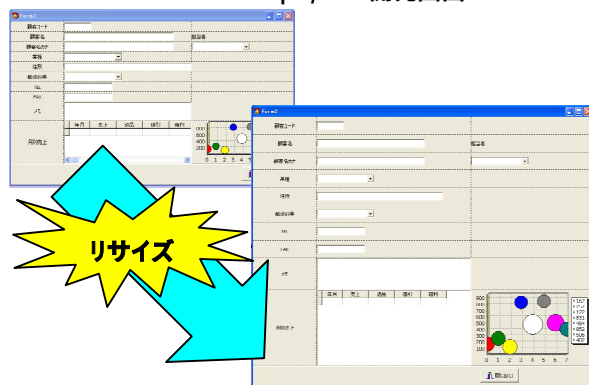
## 画面進化論 GUI／WEB 化で仕事が変わる！

- ・ GUI及びWEBアプリケーション/サービスが System i に完全対応
- ・ Webアプリケーションのビジュアル開発
- ・ 柔軟性と高速性を備えたレポート機能
- ・ 新規コンポーネントの追加
- ・ 既存の System i 資産を再利用
- ・ RDBMS への高速なアクセスを実現
- ・ .NET 環境への対応

### ■ GUI 及び WEB アプリケーション/サービスが System i に完全対応

Delphi/400 は、顧客満足度が高い評価を持つ Delphi に、System i へのゲートウェイ機能を融合した生産性に優れた RAD GUI 及び WEB アプリ/サービス開発ツールです。画面設計、コーディング、デバッグ、コンパイル、ソースコードのバージョン管理が行える統合開発環境を提供し、開発の生産性を高める様々な機能が搭載されています。

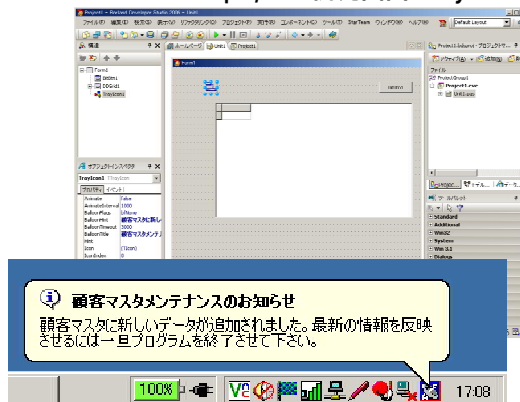
<Delphi/400 開発画面:GridPanel>



### ■ Web アプリケーションのビジュアル開発

「IntraWeb」では、ダイナミックなサーバーサイドのHTML Web アプリケーションを迅速かつビジュアルに設計できます。クライアントサーバーアプリケーションを作成するように、ドラッグ&ドロップでブラウザに表示される内容を設計でき、クッキーやセッション、ユーザー管理なども自動的に処理されます。アプリケーションモードで作成、デバッグ、保守を行うことができます。またデバッグが容易に行えるスタンドアロンモードも提供されています。Delphi2006ではIntraWebのバージョンが8となり、新しく搭載されたメモリマネージャを利用することで文字列の取扱いが改良・最適化されています。

<Delphi/400 開発画面:TrayIcon>



### ■ 柔軟性と高速性を備えたレポート機能

製品添付の「Rave Reports」では、ビジュアルなレポート設計を行うことが可能です。プログラムによる制御を組み合わせることで、複数のデータベースをサポートし、柔軟性と高速性を兼ね備えたレポート機能をアプリケーションに追加できます。また、Delphi for Win32用のQucikReportが無償ダウンロード版として提供されています。

### 既存の資産を再利用できるコンポーネント

### ■ 新規コンポーネントの追加

「GridPanel」コンポーネントを使用すると、パネルがグリッドのように区分けされます。このため、貼り付けたコンポーネントを自動的に配置され、綺麗に揃った画面を簡単に設計することができます。また画面のリサイズ時には必要に応じてパネル上の各コンポーネントの大きさが自動的に変更されます。「TrayIcon」コンポーネントを使用すれば、タスクトレイにアイコンを簡単に追加できます。また、タスクトレイからバルーンヒントを表示したり、マウスクリック時のイベントを指定することも可能です。



## ■ 既存の System i 資産を再利用

Delphi/400 により、従来の 5250 画面 (80 文字×24 行) が完全な GUI/WEB のシステムへと進化します。複数の 5250 画面を、GUI 一画面に統合でき、一画面の情報量が格段にアップするとともにビジュアルで使いやすいシステムの構築が可能です。

また、Delphi/400 には、System i の RPG、COBOL などのプログラム資産を再利用できるコンポーネントが提供されています。これらのコンポーネントを利用することで、GUI 環境から RPG の呼び出し、CL 言語の実行、キューイング操作を実現できます。もちろん既存の物理ファイル・論理ファイルをなんら再定義することなく Delphi/400 から直接アクセスすることができます。

## ■ RDBMS への高速なアクセスを実現

Delphi/400 では、System i との通信パフォーマンスが非常に高いことが特徴のひとつです。物理ファイル・論理ファイルともファイルのオープン速度が非常に速く、基幹システムでも充分使用可能なレスポンスを提供します。

System i へのデータアクセスを ODBC と比較した場合、BDE 接続では 2~5 倍のスピードを実現しています。(当社テスト結果より)

ネット上に存在する他サーバー上の ORACLE、SQL サーバー等の RDBMS へのアクセスも可能です。

## ■ .NET 環境への対応

Delphi/400 では、Version2006 から VCL (Visual Component Library) が Win32 と .NET に対応しています。Win32 と .NET の双方への移行が可能になることにより、Delphi アプリケーションは、従来の Win32 向けの開発・保守を行いながら、.NET 対応アプリケーションへの移行もすることができます。

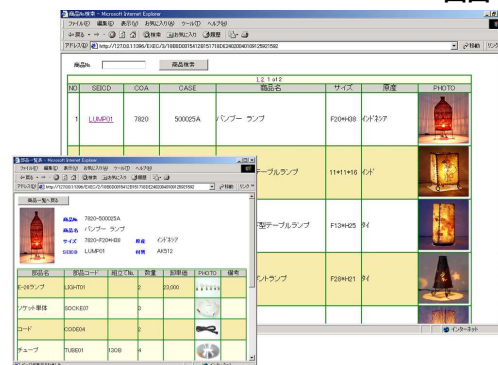
(※この機能は、2007 年 8 月サポートリリースより対応となります)

<従来の 5250 画面>

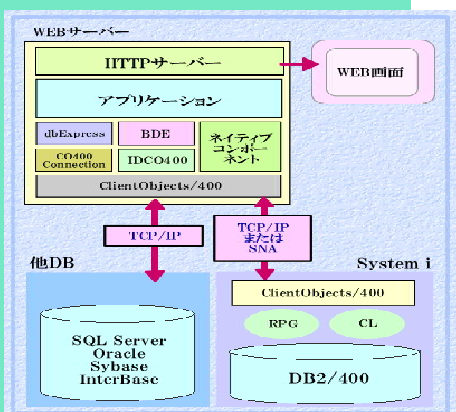
<GUI 画面>



<WEB 画面>



## <Delphi/400 アーキテクチャ>



販売・技術サポート SystemObjects 日本総代理店

**株 式 会 社 ミガロ**

大阪本社：〒556-0017

大阪市浪速区湊町 2-1-57 難波サンケイビル 13F

TEL：06-6631-8601 FAX：06-6631-8603

東京事業所：〒106-0041

東京都港区麻布台 1-4-3 エグゼクティブタワー麻布台 11F

TEL：03-5573-8601 FAX：03-5573-8602

E-MAIL：info@migaro.co.jp URL：http://www.migaro.co.jp

## 稼動環境

### ■ System i (AS/400)

[ハードウェア要件]

モデル：System i (AS/400) 全型式 (RISC マシン)

ディスク容量：約 10MB

\*上記の容量には、OS/400 およびライセンスプログラムなどは含まれません。

[ソフトウェア要件]

OS：OS/400 V3R6 以降

\*SQL で構築する場合は、OS/400 V5R2 以降を推奨

### ■ クライアント

[ハードウェア要件]

<開発ライセンス>

Intel Pentium III/M 1.4GHz、Pentium IV 1.4GHz またはそれ以上

512MB RAM (1GB以上推奨)

ハードディスクの空き容量

1GB (Delphi for Win 32 および Delphi for .NET パーソナリティ)

750MB (Microsoft .NET Framework および SDK)

250MB (Delphi/400 開発環境)

<運用ライセンス>

Intel Pentium II/M 300 MHz またはそれ以上

128MB RAM またはそれ以上

ハードディスクの空き容量

100MB (Delphi/400 実行時)

上記以外の条件は、作成されたアプリケーションに依存します。

[ソフトウェア要件]

Microsoft Windows XP Professional (SP2)

Windows 2000 Professional (SP4)

Windows 2000 Server (SP4)

Microsoft Windows Server 2003 (SP1)